

# IV

# 楽しむ

いきいきと楽しみながら  
充実した生活を送る



らっきょう畑の散策

## 1 「価値実感生活」の実現

- 豊かな自然・環境、歴史、食、文化等を知り、楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」の実現・充実に取り組みます。
- 本県の「価値実感生活」の魅力を県内外に広く浸透させ、多くのIJUターンにつなげます。
- 歴史、自然・環境、食、文化等の良さ・素晴らしさを県民に伝える方の活動を支援するとともに、そのような活動をやる人づくりを推進します。
- IJUターンされた方が、地域の方とネットワークを形成し、不安なく住み続けられるような地域社会をつくります。



米子がいな祭り



砂丘レンジャーから鳥取砂丘についてガイドを受ける子どもたち

## 2 芸術・文化を振興することによって、地域の「創造性」を高める

- 芸術・文化が生活の一部となり、県民の創造力を高め、活力あふれる活動が各地で行われるような地域をつくります。
- アーティストや文化団体を支援し、芸術・文化活動を活性化します。
- 鳥取県総合芸術文化祭や、廃校等を活用した芸術・文化の発表などにより、県民が芸術・文化を鑑賞する機会を拡充します。
- 地域に根付いて活動を行うアーティストと県民が芸術を介して活発に交流する「アーティストリゾート」の展開を促進します。
- アートスタート事業などにより、子どもの頃から芸術・文化に触れる機会を拡充します。



鹿野町の「鳥の劇場」  
(撮影：米井 美由紀)



子どもの頃から芸術・文化に触れる  
アートスタート事業

## 3 「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」

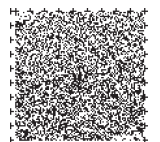
- 「生涯学習フェスティバル」、「とっとり県民カレッジ」の実施や、地域公民館活動の支援などを通じて、生涯にわたって学べる場を提供します。
- 図書館を、県民の情報収集、課題解決の支援拠点、豊かな心を育む情報拠点とすることを目指します。また、他の情報提供機関との連携を進め、ネットワークを活用した資料相談を拡充します。
- 県民が楽しく学び、感動を覚えるような「魅力あふれる県立博物館」づくりを推進します。
- 「鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭」や総合型地域スポーツクラブ<sup>(※)</sup>の増設により、健康を維持できる人の増加を目指します。  
※さまざまな志向・レベルに合わせて参加できる地域運営型のスポーツクラブ
- スポーツ活動を地域が一体となって応援するとともに、地域の支えを受けたクラブ、選手等が活躍するなどにより、地域に対する自信と誇りを高め、地域の活性化にもつなげます。



ガイナレ鳥取のサッカー教室

### 主な目標指標

項目	現状	目標
公立図書館の個人貸出冊数 (人口1人当たり)	4.7冊/全国25位 (平成19年度)	6冊/全国10位以内 (平成30年度)
総合型地域スポーツクラブ 設置数	17市町村 (平成21年度末)	全市町村 (平成22年度末)



# III 守る

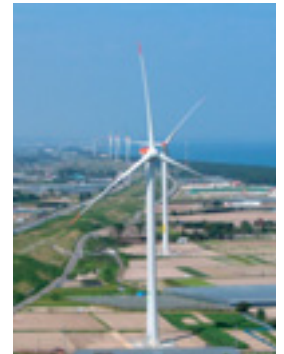
鳥取県の豊かな恵み・生活を守り、次代へつなぐ



砂丘と中海の清掃ボランティア

## 1 豊かな自然・環境を守り、育て、次代につなげる～「自然・環境バトンリレープロジェクト」

- 県民、自然保護団体、NPO等と行政との協働に積極的に取り組みながら、自然環境の保全・再生を推進します。
- ノーレジ袋、マイバッグの普及など、県民一人ひとりが省エネ・省資源など環境に配慮しながら日常生活を送る鳥取県型ライフスタイルを確立します。
- ゼロエミッション（工場等における排出物をゼロにすること）の実現を目指し、産業廃棄物の減量化・リサイクルを一層推進します。
- 風力、太陽光などを利用した自然エネルギー先進県を目指します。
- 県内の優れた環境研究を県内外・国内外に発信するとともに、優秀な人材を地域の環境活動等に活かします。
- 「とっとり共生の森」による企業と連携した森づくりや、森林環境保全税を活用した森林の保全・整備を推進し、森林がCO<sub>2</sub>吸収源として有効に機能することを目指します。



北栄町の風力発電

## 2 安全に安心して暮らせる「安全・安心の充実」

- 「とっとり食の安全認定制度<sup>(※)</sup>」の取得を促進するなど、食の安全を確保し、食に対する信頼性の向上を目指します。  
※県独自の食品の衛生管理基準認定制度
- 住宅、公共施設などの建物の耐震化を推進します。
- 消費生活相談窓口を全市町村に設置し、NPOなどの相談窓口を含めた相談機関のネットワークを強化します。
- 犯罪被害者の権利利益の保護を図り、支援を充実します。
- 警察・行政、地域住民などが協働し、自主防犯活動の活性化などを図り、犯罪のないまちづくりを推進します。
- 通学路の整備、体験型運転者教育などにより、交通事故の発生を抑止します。



子どもたちの安全を見守るわんわんパトロール隊（岩美町）

## 3 「災害に強い県土」をつくる

- 浸水被害や土石流・がけ崩れの減少を目指し、河川、砂防施設等の整備を推進します。
- 緊急輸送道路の整備などにより、災害に強い県土づくりを進めます。
- 土砂災害警戒情報システムの運用など、災害への迅速な対応を推進します。

## 4 実践型の防災・危機管理

- 一人ひとりが防災・危機管理について正しい知識と技能を身に付け、災害に立ち向かう県民の意識を醸成します。
- 自主防災活動や、災害時の事業所「事業継続」の取組促進、建築物の耐震化の促進、避難支援体制の整備などにより、災害に強い地域社会・地域経済を目指します。
- 新型インフルエンザなど新たな脅威に対する危機管理体制や、消防体制、救命・救急体制を強化します。



県民の防災意識を高める防災フェスタ

### 主な目標指標

項目	現状	目標
鳥取県版環境管理システム（TEAS）認定数	638件 （平成21年12月末）	1,500件 （平成30年度末）
一般廃棄物（ごみ）排出量 （1人1日当たり）	938g （平成19年度）	800g （平成30年度）
とっとり共生の森の 参画企業数	14社 （平成22年1月末）	30社 （平成30年度末）
自主防災組織率	62.3% （平成21年度）	100% （平成30年度）

